

大和住銀／ウェリントン・ ワールド・ボンド (SMA専用)

追加型投信／内外／債券

繰上償還 第7期 2021年7月15日償還
作成対象期間 (2021年5月12日～2021年7月15日)

第7期末 (償還日 2021年7月15日)	
償還価額	10,022円22銭
純資産総額	154百万円
第7期	
騰落率	+0.7%
分配金	—

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「大和住銀／ウェリントン・ワールド・ボンド (SMA専用)」は、信託約款の規定に基づき、2021年7月15日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、ワールド・ボンド・マザーファンドへの投資を通じて、主に世界のソブリン債券 (準ソブリン債券も含まれます。) へ投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◆運用報告書 (全体版) は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

◆当ファンドは、投資信託約款において運用報告書 (全体版) に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することができる旨を定めております。運用報告書 (全体版) については、以下の手順で閲覧およびダウンロードすることができます。

<閲覧方法>

<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/> にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時 (土、日、祝・休日を除く)

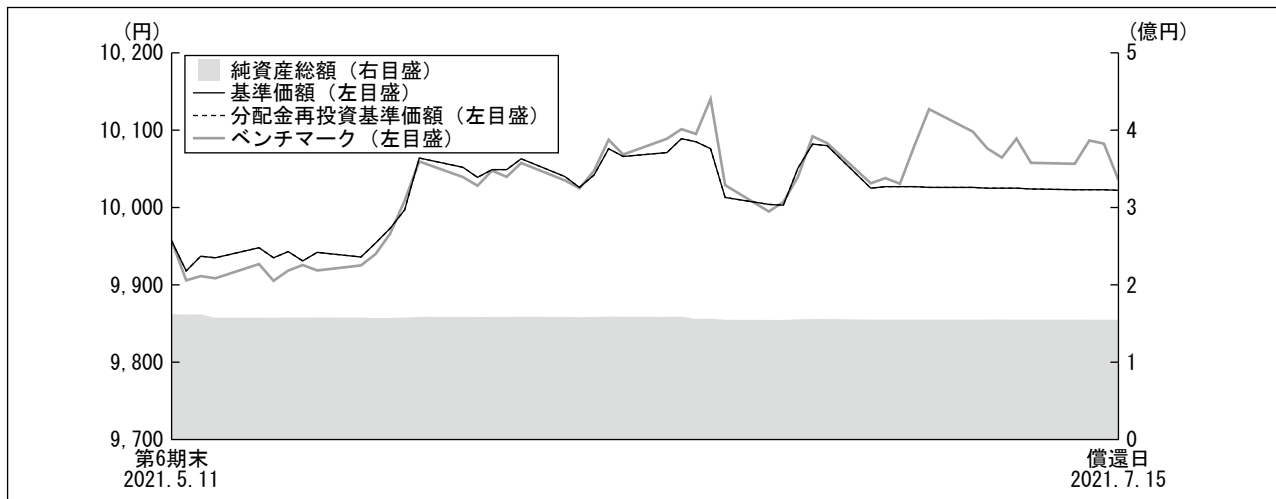


三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドのベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）です。

*FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）は、期首の基準価額を基準に指数化しております。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第7期首：9,957円

償還日：10,022円22銭（既払分配金 ー）

騰落率：+0.7%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、ワールド・ボンド・マザーファンドへの投資を通じて、主に世界のソブリン債券（準ソブリン債券も含まれます。）へ投資を行いました。

（上昇要因）

米ドルに対して円安が進行したことはプラスに寄与しました。また、スプレッド戦略において、投資適格債を選別的に組み入れたことは、投資適格社債セクターでクレジット・スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したことから、プラスに寄与しました。

（下落要因）

デュレーション*戦略において、主要国市場の国債利回りが低下したことから、米国国債、英国国債、オーストラリア国債をアンダーウェイトとしたことがマイナスに作用しました。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

【1万口当りの費用明細】

項目	当期		項目の概要
	2021年5月12日～2021年7月15日		
	金額	比率	
信託報酬	18円	0.184%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,040円です。
（投信会社）	(13)	(0.127)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(5)	(0.049)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.008)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.001	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	1	0.006	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.004)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	19	0.191	

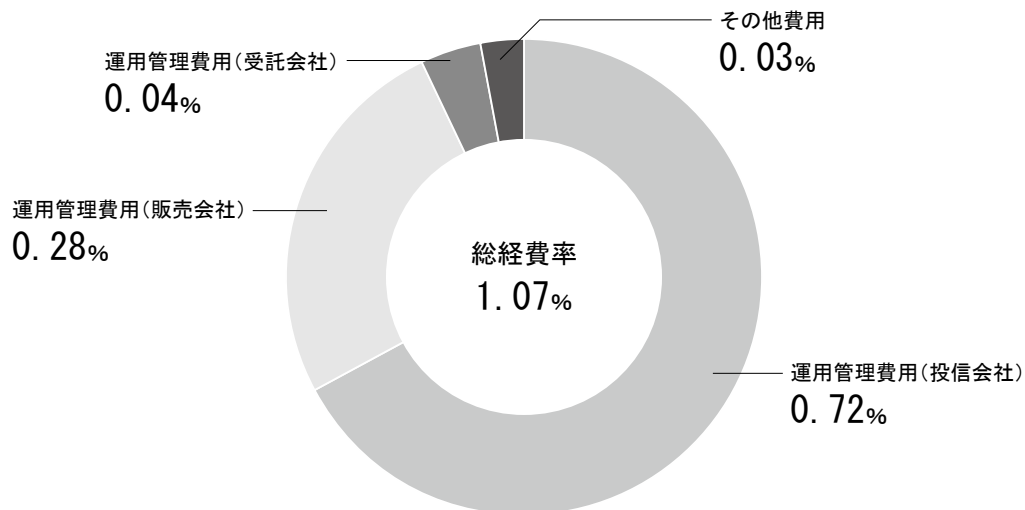
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



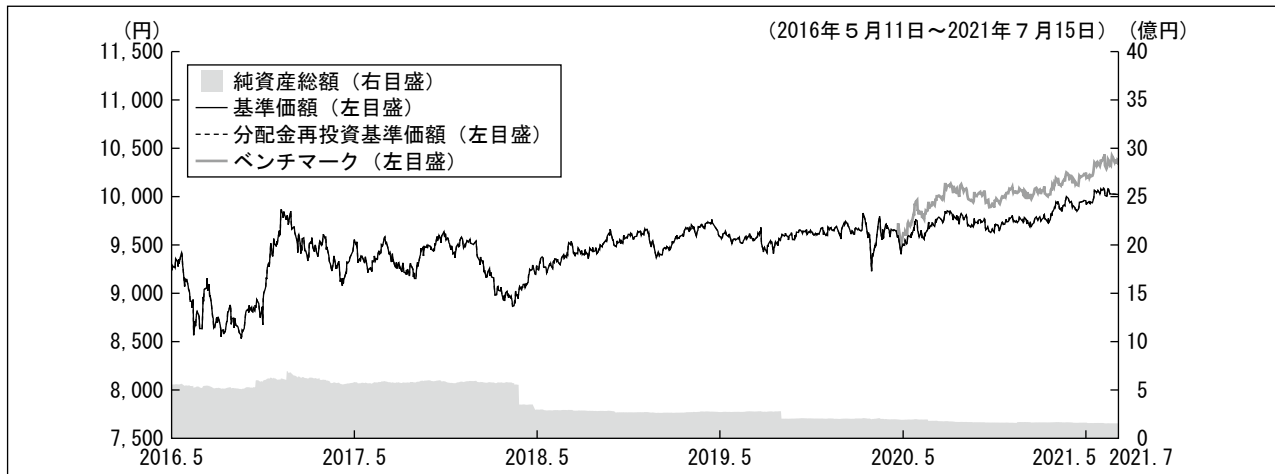
*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.07%です。

【最近5年間の基準価額等の推移】



*当ファンドは、2020年4月28日に運用の基本方針を変更したことに伴い、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）をベンチマークとして設定いたしました。

*FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）は、2020年4月28日の基準価額（9,618円）を基準に指数化しております。

*分配金再投資基準価額は、2016年5月11日の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2016年5月11日 期初	2017年5月11日 決算日	2018年5月11日 決算日	2019年5月13日 決算日	2020年5月11日 決算日	2021年5月11日 決算日	2021年7月15日 償還日
基準価額 (円)	9,304	9,555	9,253	9,579	9,507	9,957	10,022.22
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0	—
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	2.7	△3.2	3.5	△0.8	4.7	0.7
FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算) 騰落率 (%)	—	—	—	—	※ △0.0	6.6	0.8
純資産総額 (百万円)	558	581	297	271	191	162	154

※2020年5月11日のベンチマークの騰落率は、2020年4月28日対比です。

●ベンチマークに関して

*FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

*海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

【投資環境】

当期、早期の利上げ見通しやテーパリング（量的緩和縮小）の前倒しの可能性など、FRB（米連邦準備制度理事会）によるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）色を強めた発言を受けて、米国債のイールドカーブ（利回り曲線）は平坦化（長短金利差が縮小）しました。また、主要各国の国債のイールドカーブも米国に追従して平坦化しました。

当期、円相場は対米ドルで下落（円安）、対ユーロで上昇（円高）しました。相対的に好調な米国景気を背景に米ドルは上昇（円安）しました。ユーロは、ECB（欧州中央銀行）の金融緩和が長期化するとの観測が強まり下落（円高）しました。

【ポートフォリオ】

■大和住銀／ウエリントン・ワールド・ボンド（SMA専用）

主要投資対象であるワールド・ボンド・マザーファンドを期を通じて組み入れました。その後、2021年7月の償還に向けてマザーファンドを売却し、2021年7月15日に繰上償還いたしました。

■ワールド・ボンド・マザーファンド

当期の騰落率は、+0.7%となりました。

デュレーション戦略では、2021年6月にかけては、経済活動の再開と金融緩和政策を背景に、主要先進国でインフレ率が経済成長に応じて上昇するとの見方から、主要国のデュレーションをアンダーウェイトとしました。

通貨戦略では、世界的な供給面での障害と消費者の繰延需要がコモディティ価格の上昇を支えるとの見方から、先進国および新興国の資源国通貨を適度に選好しました。

スプレッド戦略では、選別的な姿勢を維持しつつ、投資適格社債および政府関連債の組み入れを継続しました。

※設定以来の運用経過につきましては、運用報告書（全体版）をご覧ください。

【ベンチマークとの差異】

基準価額（分配金再投資ベース）の騰落率は+0.7%となり、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）の騰落率+0.8%を0.1%下回りました。

当ファンドの主要投資対象であるワールド・ボンド・マザーファンドにおける主な差異の要因は、以下の通りです。

（主なプラス要因）

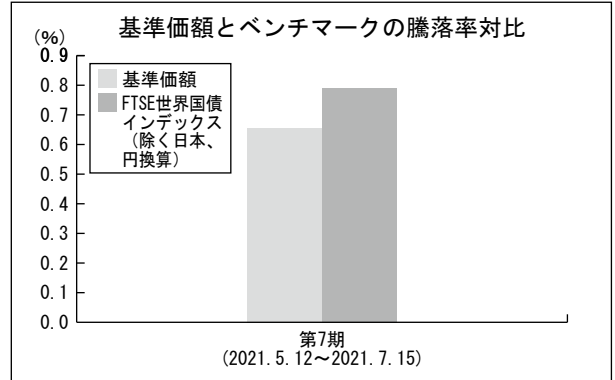
スプレッド戦略において、投資適格債を選別的に組み入れたことは、投資適格社債セクターでクレジット・スプレッドが縮小したことからプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

デュレーション戦略において、主要国市場の国債利回りが低下したことから、米国国債、英国国債、オーストラリア国債をアンダーウェイトとしたことがマイナスに作用しました。

【分配金】

分配金につきましては、償還のため、分配は行っておりません。



お知らせ

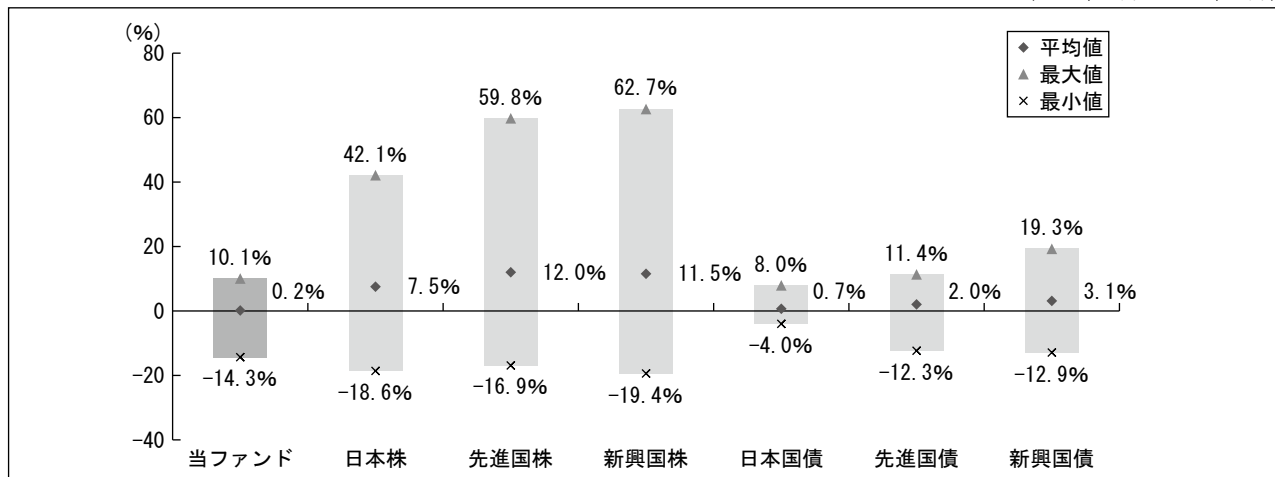
該当事項はございません。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2015年5月12日から2021年7月15日（当初、無期限）までです。	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に世界のソブリン債券（準ソブリン債券も含まれます。）へ投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ワールド・ボンド・マザーファンド受益証券
	ワールド・ボンド・マザーファンド	世界の公社債等
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運用はファミリーファンド方式で行います。 ・世界のソブリン債券を中心とするポートフォリオを構築しつつ、公社債や通貨を対象とした機動的アクティブ戦略を組み入れます。 ・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算）をベンチマークとし、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。 ・実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 	
分配方針	<p>毎年5月11日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。</p> <p>*分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。</p>	

【当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較】

(2016年7月～2021年6月)



●上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

＜各資産クラスの指数について＞

資産クラス	指数名	権利者
日本株	TOPIX（配当込み）	株式会社東京証券取引所
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村證券株式会社
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	FTSE Fixed Income LLC
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）	J.P.Morgan Securities LLC

(注) 上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの運用に関して一切の責任を負いません。

当該投資信託のデータ

〈〈当該投資信託の組入資産の内容〉〉

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

【純資産等】

項目	償還時
	2021年7月15日
純資産総額	154,965,878円
受益権総口数	154,622,369口
1万口当り償還価額	10,022円22銭

* 当期中における追加設定元本額は1,231,585円、同解約元本額は9,370,125円です。